

訪日外国人に対する医療提 供体制の充実に向けて

～地域医療を守る立場から～

令和5年2月15日

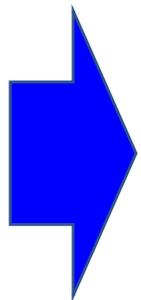
公益社団法人 日本医師会
常任理事 黒瀬 巖



日本医師会

訪日外国人に対する医療提供体制の 充実に向けて

- かねて、特に沖縄県等で訪日外国人への医療提供が課題に
 - ↓
 - 2018年：自民党「外国人観光客に対する医療PT」による政府への提言
 - ↓
 - 政府全体での取り組みにつながる
「健康・医療戦略推進本部」による訪日外国人に対する適切な医療等の確保に向けた総合対策（ワンストップ総合窓口、旅行保険加入勧奨等）、厚生労働省「訪日外国人旅行者等に対する医療の提供に関する検討会」の設置、様々な施策の実施
- (新型コロナウイルス感染症の感染拡大)
- 2020年：自民党「訪日外国人観光客コロナ対策PT」による政府への提言
 - 2021年：不払い経歴の情報登録、厳格な入国審査の実施



これまで、コロナ禍での対策も含め、訪日外国人に対する医療提供体制の充実に向けて力を尽くしていただいていた。これからは、訪日客の回復による日本経済の活性化とともに、withコロナ時代の地域医療を守るため、ふたたび外国人に対する適切な医療対策の充実に。

訪日外国人数の回復

上位5か国
および中国

韓国はコロナ前の2019年12月を大きく上回るが、他国は半分程度

一方、中国は、今後増大の可能性

国・地域	コロナ前 2019年	2022年	2022年	コロナ前の2019年12月から2022年12月までの伸率(%)
	12月	11月	12月	
総数	2,526,387	934,500	1,370,000	-45.8
韓国	247,959	315,400	456,100	83.9
中国	710,234	21,000	33,500	-95.3
台湾	348,269	99,500	170,200	-51.1
香港	249,642	83,000	141,300	-43.4
米国	144,498	20,200	109,500	-24.2
タイ	164,936	84,300	83,000	-49.7

Withコロナ時代では再び大都市圏だけではなく、日本のさまざまな地域に外国人の方が訪れていただくことが期待される



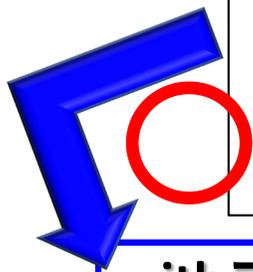
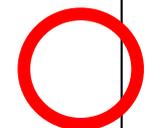


より良い外国人医療の提供に向けた日本医師会の考え

【日医定例記者会見】令和3年3月3日：新型コロナウイルス感染症にかかる外国人医療について

外国人患者と医療機関を守るために、厚生労働省へ6項目の施策を要望した

1. コロナ対策の周知・広報（ワクチン接種を含む）の徹底
2. 外国人のワクチン接種特例対応（住民票所在地以外での接種）の実施
3. 予診票や問診票の多言語対応・全国統一フォームの作成
4. ワクチン集団接種に係る医療通訳費用等の負担免除
5. ワクチン接種証明書の発行及び日本語・外国語の併記対応
6. 平日を含むワンストップ窓口の24時間対応



withコロナ時代の通常の医療においても、特に3と6の充実が必要。さらに訪日外国人数が回復する中、医業経営の安定と地域医療の持続性のためには、民間医療保険への加入促進が重要に。